

「上尾市産業振興ビジョン（案）」に対するパブリックコメントの結果

【パブリックコメント概要】

◇意見募集期間：平成26年1月6日（月）～1月27日（月）

◇応募状況：応募者数2件、意見件数7件

No.	ページ	箇所	意見要旨	市の考え方
1	5-3	(2)	「（仮）中小企業サポートセンターの機能」の一部に、「中小企業勤労者への福利厚生支援」を加えてほしい。	中小企業支援策として、福利厚生支援は重要であると認識しており、上尾市では（公財）上尾市勤労者福祉サービスセンターが当該事業を行っていることから、継続施策として「第5章」の中に位置づけます。 「（仮）中小企業サポートセンター」の機能については、平成22年に実施した事業者調査の中で、ニーズの多かった内容を盛り込んだものですが、機能全体については、今後の産業振興施策を遂行する中で検討していきます。
2	6-2	(2)	「中小企業サポート事業」の【政策項目】に「人材育成支援」を、事業内容欄に「人材育成や福利厚生の向上」を追加してほしい。	中小企業支援策として、福利厚生支援は重要であると認識しており、現在の事業を継続していく必要があると考えております。 「中小企業サポート事業」は、「（仮）中小企業サポートセンター」の設置に向け、主に企業の経営や技術に関するニーズの把握とこれに係る関係機関との連携を推進するものであることから、追加は行いません。
3	全般	全般	随所にわかりにくい用語が出てくる。わかりやすく説明する箇所が必要。	冊子全体の中をよく見直し、専門用語やわかりにくい単語については、ページ内に注釈を付し、わかりやすく説明するように努めます。

No.	ページ	箇所	意見要旨	市の考え方
4	全般	全般	このビジョンは、「供給者側」から見た発想で構成されているが、消費者の商品に対する意識やニーズを確かめるべき。	事業を検討する際は、今後も引き続き、消費者の意識やニーズの動向を踏まえて行っていきます。
5	全般	全般	ビジョン（構想）の内容を適宜見直すことは可能か。	本ビジョンでは、流動的な社会経済情勢の中でも不変とするべき「産業における将来像」や「基本方針」「進むべき方向性」を示しています。一方、施策内容については、社会情勢やニーズ、国の動向などを踏まえて、適宜見直しを行うほか、本ビジョンに掲げていないものについても、柔軟に対応することとしています。
6	全般	全般	産業振興の推進体制は、市職員や企業、市民団体のほかに、専門家や有識者の支援を受けて進めるべき。	学識経験者や産業関連団体などからなる「（仮）産業振興会議」を設置し、この会議での提言を受けながら、産業振興を進めていく、という体制を構築します。
7	全般	全般	限られた予算、税収増加の見込のない時代、今の財政規模で予算を有効に活用することを重点としてほしい。	産業振興ビジョンの策定を受け、市内産業の成長支援と競争力の強化を図り、将来的には税収の増加と市民サービスの向上を目指しています。